

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社高池様新社屋建築工事	階数	地上2F
建設地	静岡県沼津市志下字北通115,118	構造	S造
用途地域	準工業地域、指定無し	平均居住人員	60人
地域区分	7地域	年間使用時間	1,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 予定	評価の実施日	2019年11月28日
敷地面積	1,545 m ²	作成者	瀬尾 栄一
建築面積	1,080 m ²	確認日	
延床面積	2,144 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.3**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	これはCASBEE静岡2016年版による評価結果である。建築物の環境負荷については、高性能な外皮を採用して環境負荷の低減に取り組んでいる。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	評価対象外である。	Q2 サービス性能 空間にゆとりを持たせることによって、機能的で使いやすい空間とするとともに将来の変化にも対応できるように配慮している。 また、仕上材に耐久性の高いものを採用し、更新必要間
Q3 室外環境(敷地内)	建築物の形態や色彩などに配慮するなど景観向上に努めている。	
LR1 エネルギー	外皮の熱性能の向上に努め、LED照明など高効率な設備機器を採用してエネルギー消費の削減を図っている。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材や有害物質を含まない材料の使用に努めるなどして環境への悪影響の低減を図っている。 また、地球温暖化係数の小さな断熱材を採用して、地球環境に配慮している。
LR3 敷地外環境	地球温暖化対策や大気汚染防止に努めて、環境負荷の低減に取り組んでいる。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される